令和八年八月葉月
月刊
倉人

月刊 倉人(くらんど) 第276号
発行日：令和8年7月31日発行
編　集：大倉地域連合町内会総務部
発　行：大倉地域連合町内会
今月の題字：定義如来西方寺住職 大江田祐義さん

大倉地域 おらのまち便り

今月の『おらのまち便り』は、大倉地域連合町内会から大倉小跡施設利活用検討委員会のお知らせと草刈り報告、交通安全協会大倉支部からお知らせ、大倉地区防犯協会からキャンペーン実施のお知らせ、大倉女性防火クラブから移動研修のお知らせと各町内会からの報告です。

大倉地域 連合町内会だより

大倉地域連合町内会
大倉小跡施設利活用検討委員会 第五回検討委員会開催

八月十八日(火)午後六時から、定義交流センターにおいて「第五回大倉小学校跡施設利活用検討委員会」が開催されます。

大倉小学校は、令和二年三月に閉校しました。閉校後、大倉地域連合町内会では、住民の意見を取りまとめ、小学校跡地と大倉ダム湖畔公園を一体的に活用したスポーツ・レクリエーション・交流拠点として整備するよう仙台市へ要望してきました。

一方、仙台市教育委員会では、地域要望を踏まえながらも、民間事業者による利活用の可能性を探るため、サウンディング型市場調査や提案募集を実施しました。しかし、宿泊施設やアウトドア施設などの提案はあったものの、事業化を前提とした応募はなく、第四回委員会まで応募事業者はありませんでした。

今回の委員会では、これまでの募集結果が報告されるとともに、今後の跡施設利活用の方向性について協議が行われる予定です。

大倉地域連合町内会
グリーンライフ東北 旧大倉小学校跡地草刈り

七月四日(土)、六時より、大倉地域連合町内会とグリーンライフ東北は、旧大倉小学校周辺の草刈りを実施しました。

朝六時に集合し、校舎、体育館周辺の草刈りを行い、約一時間で作業は終了しました。

交通安全協会大倉支部
交通死亡事故ゼロキャンペーン 交通事故のない地域へ

八月二十九日(土)午後一時三十分から、定義交流センター前(県道五五号線)において、「令和八年度宮城地区交通死亡事故ゼロキャンペーン」を実施します。

当日は、通行車両や歩行者の皆様に対し、ハンドボードや横断幕、のぼり旗などを活用し、安全運転と交通事故防止を呼びかけます。

○「夏の交通事故防止運動」

七月二十一日から八月二十日まで、「夏の交通事故防止運動」が実施されています。

運動の重点は、次のとおり。

①適度な緊張感を保ち、ゆとりある運転を心掛けること
②すべての座席でシートベルト・チャイルドシートを正しく着用する
③飲酒運転を絶対にしない
④二輪車運転時のヘルメットの適正な着用と、プロテクター等の着用を推進する

また、わき見運転や居眠り運転による車線逸脱事故が増加しています。「疲労や眠気を感じる前に休憩を取る」ことを心掛けましょう。

○「横断歩道は歩行者優先」

歩行者の交通死亡事故は、道路横断中に多く発生しています。「横断中」または「横断しようとしている」歩行者がいる場合、車は必ず一時停止しなければなりません。

歩行者も、信号機のない横断歩道では、手を挙げるなどして横断の意思を示し、安全を確認して渡りましょう。

八月は花火大会や七夕、お盆などで車の利用が増え、大倉地区でも交通量が多くなります。一人ひとりが交通ルールを守り、交通事故のない地域づくりにご協力をお願いいたします。

大倉地区防犯協会
特殊詐欺撲滅キャンペーン予定

大倉地区防犯協会では、七月二十日(月)、定例の地域防犯パトロールを実施しました。

地域内を巡回し、危険箇所の確認を行うとともに、地域住民の皆様へ、防犯意識の高揚を呼びかけました。

近年、全国的に特殊詐欺被害が後を絶たず、高齢者を狙った電話やメールによる詐欺が巧妙化しています。不審な電話や「お金」「キャッシュカード」「ATM」の話が出た場合は、一人で判断せず、家族や警察へ相談することが大切です。日頃から地域全体で声を掛け合い、被害防止に努めましょう。

また、八月十四日(金)午前十時から、定義交流センター前において、年金支給日に合わせた特殊詐欺被害防止キャンペーンを実施します。

当日は、通行者へ防犯関連グッズを配布しながら、特殊詐欺被害防止の呼びかけを行う予定です。



大倉女性防火クラブ
移動研修開催 交流と親睦を！

大倉女性防火クラブでは、今年も恒例の「移動研修」を八月二十五日(火)に開催します。

当日は、蔵王酪農センター、角田宇宙センター、田んぼアート、道の駅かくだを巡り、見学や研修を通して親睦を深めるとともに、防火クラブ活動への理解を深め、有意義な研修となる予定です。

各町内会から

白木町内会

白木町内会では、去る七月十二日(日)、集会所周辺や溜池、水路の草刈り作業を実施し、九名の皆様にご参加いただきました。おかげさまで作業は無事に終了し、地域の環境美化を図ることができました。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

また、七月三日(金)には、仙台市農業振興課職員三名と町内会役員二名が立ち会い、中山間地域の管理状況を確認しました。



八月は、中山間地域におけるそばの転作作業を、天候を見ながら十日頃までに終える予定です。

また、共同草刈り作業を八月二十九日(土)から実施する予定としております。作業へのご理解とご協力をお願いいたします。

日向町内会

大倉日向町内会では、六月三十日(火)午後六時から日向集会所において役員会を開催し、次の事項について確認しました。

一、獣害対策として、大倉栗生町内会の皆さんと連携し、イノシシ防護柵の修理が必要な場合、八月十七日(月)までに申し出ていただくこととしました。

二、防災備品の購入については、次回の役員会までに各役員が必要な備品を検討することとしました。

三、道路除草作業を七月十八日(土)午前六時から、石垣林業付近の県道において実施することを決定しました。

四、役員会の連絡方法については、ショートメールからＬＩＮＥへ順次切り替えていくこととしました。

七月十八日(土)には、石垣林業付近の県道において道路除草作業を実施し、十名が参加しました。安全に十分配慮しながら作業を行い、見通しの良い道路環境を整えることができました。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。なお、九月にも除草作業を予定しておりますので、引き続きご協力をお願いいたします。



大倉栗生町内会



【七月報告】

〔大倉栗生町内会〕

七月五日(日)、滝ノ上町内会と合同で、西風側用水路の草刈り作業を実施しました。

また、七月十一日(土)には栗生集会所において打ち上げ(バーベキュー)を開催し、草刈り作業の労をねぎらいながら親睦を深めました。

〔大倉ふるさと農園〕

七月四日(土)、キャベツやブロッコリーなどの種まきを実施しました。

また、七月十九日(日)には恒例のバーベキューを開催し、今年度の栽培講習前半を振り返るとともに、後半に向けた抱負を語り合い、参加者同士の交流を深めました。

【八月予定】

〔大倉栗生町内会〕

八月の予定はありません。

〔大倉ふるさと農園〕

・八月一日(土)

キャベツ・ブロッコリーなどの植付け、白菜の種まき、かぼちゃ・とうもろこしの収穫

・八月二十二日(土)

白菜の植付け、大根・かぶの種まき

定義町内会

定義町内会は、七月三十一日(金)、定義夏まつり前日に、定義交流センターの清掃、駐車場のライン引き、草刈り、会場作り準備を行います。

【定義親友会】

親友会では、七月十四日(火)、七月二十二日(水)に、定義から屋敷平迄の道路脇の草刈り、定義交流センター周辺の草刈り奉仕作業を実施しました。

また、七月二十七日(月)は、定義如来夏まつり奉納花火打ち上げ場の草刈り作業を行いました。

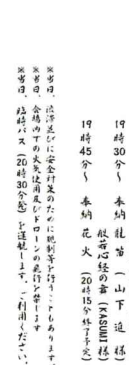
【定義如来西方寺奉賛会】

定義如来奉賛会は、七月二五日(土)、令和八年度第二回実行委員会を開催しました。

今年も多くの人出が予想されることから、八月一日(土)は、大倉ダム周辺一方通行の時間を午前九時から二十二時まで延長し、臨時駐車場も拡大して対応するとの報告がありました。

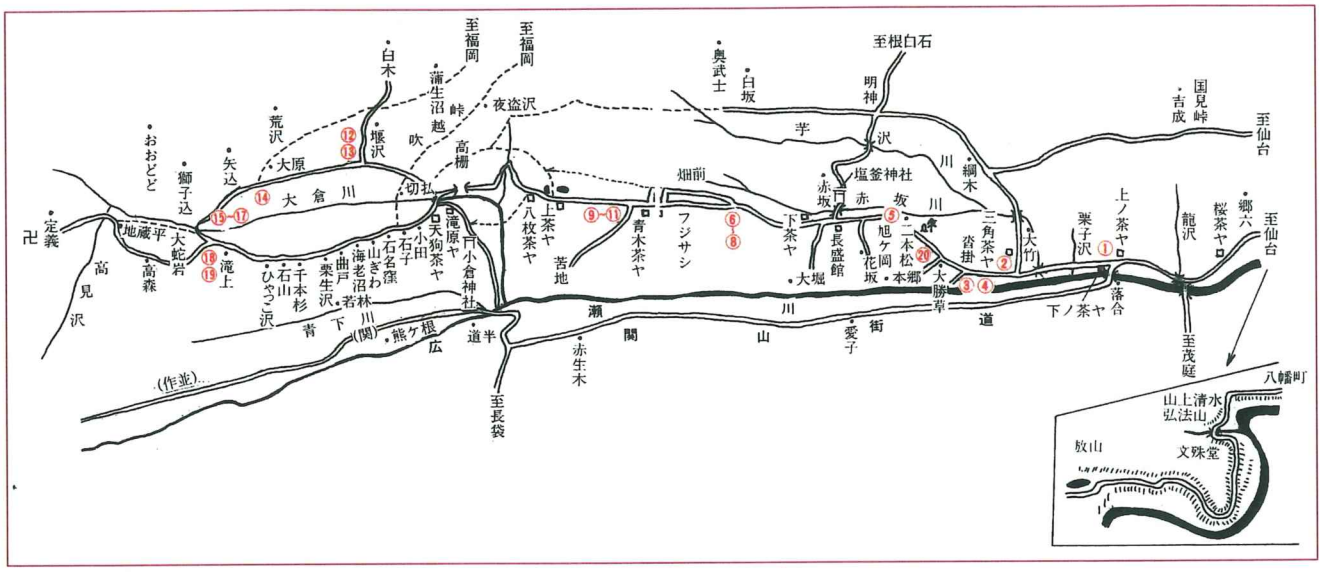
また、会計報告では、寄進は、昨年を上回るご協力をいただき、予定通り夏まつりを開催できると報告がありました。





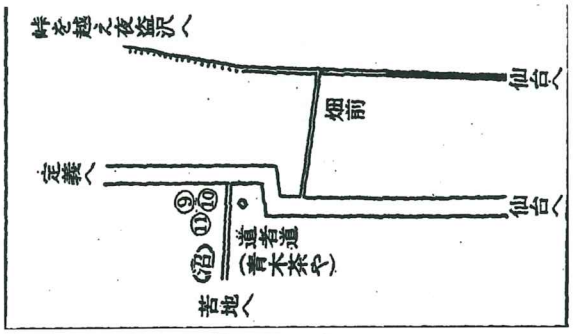
特　集

大倉歴史探訪「定義道」編⑬

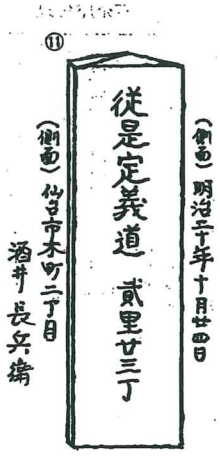


定義街道と石碑

今回の特集では、4つの定義古道のうち八幡町から定義までの石碑をたどり、定義古道を紹介しながら、当時の様子を顧みたいと思います。







【石碑説明11】(一里塚)

場所:マップ 11

明治 20 年 10 月 24 日(1887)建立

従是定義道　弐里二十三丁

荒井氏宅の庭の一角に写真のようにたくさんの石碑が並べられています。昔は、バス道（現在の道）の向こう側にあったが、道路拡張整備の際、荒井氏宅の庭に並べられたそうです。

さて、明治20年10月の仙台は、人口約8万人ほどの城下町で、明治維新から約20年が経過し、武士の町から近代都市へと変化し始めていました。

東北本線はまだ仙台まで開通しておらず、仙台駅も存在していません（仙台駅開業は明治20年12月15日）。

市街地では県庁や裁判所、学校など近代的な行政機関が整備され始めていました。人々の主な移動手段は徒歩・馬・馬車でした。



大倉ふるさとセンター訪問

大倉ふるさとセンター訪問は、七月のイベント報告と、八月のイベント紹介です。ご都合のつく方はぜひご参加下さい。

七月のイベント報告



・大倉こども縁日

雨の中での開催となりましたが、約三〇〇名の来館者がありました。

こどもも大人も楽しめる縁日ブースや美味しい焼き鳥は大好評でした。御協力、ありがとうございました。

・ハートフルサポーター事業「水どあそべんちゃー」

あいにくの雨の中ではありましたが、約八〇名の参加者とサポーターがセンター内で水鉄砲大会や流しそうめんを楽しみました。

・里山で昆虫採集をしよう

雨のため、夜のライトトラップ体験の日帰り実施となりました。七組二〇名の参加者は雨にも負けず、虫捕りを楽しんでいました。



・古民家ヨガ

十二名の参加者で実施しました。七月とは思えない涼しい気候の中、雨音を聞きながらヨガを楽しみました。

八月のイベント紹介

・教職員研修会

（大倉ダムの魅力を知る教職員対象の研修会）

日時　八月七日(金)
九時三〇分～十五時
対象　仙台市内教職員

・ジュニアリーダー研修会

（アウトドア知識習得と交流を目的の一泊二日のジュニアリーダー研修）

日時　八月八日(土)十四時～
九日(日)十四時
対象　青葉区管内のジュニアリーダー
十時～十二時
対象　十八歳以上の方
十五名【先着】
費用　一人五〇〇円
申込　八月十日(月)
十時～開始

・古民家ヨガ

（古民家内でリラックスヨガ）

日時　八月二十二日(土)
十時三十分～十一時三十分
対象　成人　十五名【先着】
費用　五〇〇円
☆受付中☆



・大人の社会見学・夏～大倉ダム探訪～

（大倉ダムについて知る）

日時　八月二十八日(金)

編集後記

月間『倉人』二七六号をお届け致します。

連日の厳しい暑さが続いていますが、地域では防犯パトロールや交通安全活動、女性防火クラブの研修、小学校跡施設の利活用検討など、皆さんの暮らしを支えるさまざまな取り組みが着実に進められています。

また、夏祭りをはじめとする行事も、多くの方々のご協力によって開催されます。地域の活動は、一人ひとりの支え合いによって成り立っています。熱中症対策を十分に行いながら、ぜひ地域の行事にも足を運び、ふれあいと笑顔あふれる夏をお過ごしください。

今後とも『倉人新聞』をよろしくお願いいたします。

大倉☆くらんだー8月

大倉地域の行事案内

（行事の日時、内容は変更になることもあります）
※ふるセン＝大倉ふるさとセンター行事

日	曜	行事内容
1	土	定義如来夏まつり 大倉ふるさと農園講習日
2	日	
3	月	せいきょう便移動販売日
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	ふるセン(教職員研修会)
8	土	ふるセン(ジュニアリーダー研修会)
9	日	
10	月	せいきょう便移動販売日
11	火	山の日
12	水	
13	木	お盆入り
14	金	大倉地区防犯協会(防犯キャンペーン)
15	土	お盆 定義町内会(ローソク祭り)
16	日	
17	月	せいきょう便移動販売日
18	火	第5回大倉小跡施設利活用検討委員会
19	水	
20	木	
21	金	
22	土	大倉ふるさと農園講習日 ふるセン(古民家ヨガ)
23	日	
24	月	せいきょう便移動販売日
25	火	大倉女性防火クラブ「移動研修」
26	水	
27	木	
28	金	ふるセン(大人の社会見学・夏～大倉ダム探訪～)
29	土	白木町内会(共同草刈り) 交通安全協会大倉支部(交通死亡事故ゼロキャンペーン)
30	日	
31	月	せいきょう便移動販売日